

産褥経過のアセスメントと支援の実際

このシリーズでは、学生が実際に目にするのが難しい、カンガルーケアや乳房の観察などの豊富な映像に加え、実習ではなかなか体験できない新生児訪問や母乳外来などに焦点を当て、入院中や退院後の支援について、学生がイメージしやすいわかりやすく解説しています。ぜひ活用ください。



■ 監修：坂梨 薫 関東学院大学 看護学部 看護学科 教授

● DVD全4巻

■ 各巻価格 ￥28,000 (本体価) + 税
■ 全4巻セット ￥112,000 (本体価) + 税



● 近年の母性看護では、母子の愛着形成促進のため出生直後から母子同室が勧められるとともに、新生児の栄養面および母体の産褥復古を促す点から母乳育児が推奨されています。また入院の短期化に伴い、退院後の育児支援の重要性が高まっています。



VOL.1 出産直後からの育児支援

26分

■ 原案：臼井 雅美 帝京平成大学 ヒューマンケア学部 看護学科 教授

出生直後からの育児支援として、カンガルーケア、母子同室支援、母乳育児支援を紹介します。カンガルーケアではその効果や背景、母子同室支援では新生児との生活の仕方、母乳育児支援では初乳から成乳への変化や授乳姿勢、ラッチオンなどについて、実際の映像とCGを交えて解説します。

VOL.2 産褥早期の母親へのアセスメントと支援

28分

■ 原案：鍋田 美咲 前 横浜市立大学 医学部 看護学科

産褥 1 日目、2 日目を例に母体の退行性変化と進行性変化、また母親の心理社会的側面の観察の実際を紹介。退行性変化の観察では、母親の全身状態、子宮復古状態、悪露の観察、進行性変化では、乳汁分泌の仕組みや乳房の観察、母乳分泌状況などについてわかりやすく解説します。また、マタニティブルーや分娩の想起などに関する観察や支援についても見ていきます。

VOL.3 退院に向けての支援

34分

■ 原案：臼井 雅美 帝京平成大学 ヒューマンケア学部 看護学科 教授 / 鍋田 美咲 前 横浜市立大学 医学部 看護学科

退院に向けて、母親と新生児の生活に対する支援の実際、沐浴支援について紹介します。退院に向けての支援では、産褥 1 カ月頃までにおこなう母体の変化とその対処、自宅での新生児との生活における注意点、出産後利用できる社会資源について説明します。沐浴支援では、父親に対する実際の沐浴支援の手順や方法を解説します。

VOL.4 退院後から産後1ヵ月健康診査までの育児支援

32分

■ 原案：勝川 由美 関東学院大学 看護学部 看護学科 准教授

退院後の育児支援として、新生児訪問、母乳育児支援外来、産後 1 カ月健康診査を紹介します。新生児訪問では、新生児の身体計測や母親の全身状態の観察、母乳育児支援外来では、乳汁分泌状況や授乳状況、児の体重増加の観察と母親に対する情緒的サポート、産後 1 カ月健康診査では、母体の健康診査と新生児の健康診査について解説します。

©2011



目で見る母性看護

看護学生の授業、助産師の講義や研修にはもちろん、妊婦・産婦やその夫、家族が、病院で実施される医療・看護行為を具体的にイメージして分娩に臨むことにも役立つ番組です。ぜひご活用下さい。

■ 原案監修：齋藤 いずみ 神戸大学大学院 保健学研究科 教授 (全巻監修、Vol.1原案)

■ 原案：伊藤 道子 北海道医療大学 看護福祉学部 准教授 (Vol.5) / 梶谷 亜希子 東京医療保健大学 医療保健学部 看護学科 講師 (Vol.2) / 笹木 葉子 名寄市立大学 保健福祉学部 看護学科 教授 (Vol.3、6) / 遠藤 紀美恵 北海道医療大学 看護福祉学部 講師 (Vol.4)

■ 撮影協力：北海道医療大学 / 北海道医療大学病院

● DVD全6巻

■ 各巻価格 ￥28,000 (本体価) + 税
■ セット価格 ￥168,000 (本体価) + 税



VOL.1 妊婦健康診査と保健指導 妊娠初期

21分

VOL.2 妊婦健康診査と保健指導 妊娠中期

29分

VOL.3 妊婦健康診査と保健指導 妊娠末期

29分

VOL.4 分娩経過のアセスメントと看護 入院時の健康診査

27分

VOL.5 分娩経過のアセスメントと看護 分娩進行の観察とサポートケア

32分

VOL.6 分娩経過のアセスメントと看護 分娩1～4期の看護実践

36分

©2003・©2007



目で見る新生児看護

本シリーズでは、保育器に関する基礎知識、保育器内で行うケア・処置について、また新生児が胎外生活に適応するための生理機能の変化、正常・逸脱のサインについて、新生児の豊富な映像とCGによりわかりやすく解説しています。

● DVD全4巻

■ 各巻価格 ￥28,000 (本体価) + 税
■ セット価格 ￥112,000 (本体価) + 税



● 臨床の現場では、低出生体重児、ハイリスク新生児の入院が多く、新生児医療に対する責任と期待はますます高まっています。その一方で、出生率の低下により、看護師が新生児に接する機会は減少しつつあります。看護師は新生児の生理機能を理解し、適切なアセスメントを行い、状況に応じたケアや処置の技術を身につける必要があります。

VOL.1 保育器の機能と看護

27分

■ 原案監修：眞鍋 えみ子 同志社女子大学 看護学部 教授

■ 協力：松田 かおり 前 京都府立医科大学 医学部 看護学科 講師 ■ 学術協力：石丸 庸介 田辺中央病院 院長
新生児の熟喪の経路と、体温管理の重要性を説明します。保育器の目的や特徴、仕組みについてわかりやすく解説し、具体的な取り扱い方法を紹介。また、事故予防・リスクマネジメントの観点から、保育器に関わる医療事故(温度・湿度管理、感染、転倒・転落事故)と、実際の管理方法や注意点を紹介します。

VOL.2 保育器内での新生児ケアの実際

30分

■ 監修：眞鍋 えみ子 同志社女子大学 看護学部 教授

■ 原案：松田 かおり 前 京都府立医科大学 医学部 看護学科 講師

日常的に行われる、体重測定、全身清拭、シーツ交換、おむつ交換の実際を紹介します。また、バイタルサイン測定と観察、酸素療法中、光線療法中の看護の目的や方法、さらに器具の取り扱いや注意事項なども解説します。

VOL.3 胎外環境への適応生理 (I) 呼吸・循環・代謝

35分

■ 原案監修：秋月 百合 熊本大学 教育学部 准教授 ■ 監修：河野 洋子 淑徳大学 看護栄養学部 教授

■ 原案協力：菅林 直美 淑徳大学 看護栄養学部

胎外生活への適応生理として、呼吸器系では正常な呼吸、努力呼吸、チアノーゼについて、循環器系では胎児循環から新生児循環への移行、心音について、代謝系では黄疸や尿の所見、また体温調節などについて、適応機序や観察方法、アセスメントのポイントを解説します。

VOL.4 胎外環境への適応生理 (II) 消化・神経・成熟徴候・外表

28分

■ 監修・原案協力：秋月 百合 熊本大学 教育学部 准教授 ■ 監修：河野 洋子 淑徳大学 看護栄養学部 教授

■ 原案協力：菅林 直美 淑徳大学 看護栄養学部

胎外生活への適応生理として、消化器系では、哺乳反射、嘔吐、便について、神経系では、原始反射や視転などの視覚、聴覚などについて観察方法やアセスメントのポイントを解説します。また成熟のサイン、及び逸脱のサインと間違えやすい皮膚や頭部の所見についても見ていきます。

©2005・©2010

制作著作



株式会社 医学映像教育センター

<http://www.igakueizou.co.jp>

本社 / 〒168-0074 東京都杉並区上高井戸 1-8-17 TOYA BLDG.7 TEL: 03-3329-1241 FAX: 03-3303-1434

関西営業所 / 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原 5-1-3 NLC 新大阪アースビル 511 TEL: 06-6150-3301

まずは、「内容確認・検討」として
試写サービス(無料)をご利用ください!
お問い合わせ : 0120-377-189
【フリーコール】